

事例39

< 事例概要 >

空気塞栓

- ① 80 歳代、慢性腎不全で透析中。敗血症の患者。
- ② 透析効率が低下したため、約3 週間前に右内頸静脈に挿入した血液浄化用カテーテルを入れ替え予定。
- ③ BMI 19.6 kg/m²。抗血栓薬の使用は不明。
- ④ 食後のため、頭部を45 度挙上した体位で息止めを行い抜去。用手圧迫を5 分程度行った後、絆創膏で保護し、頭部を約60 度程度挙上した体位とした。抜去から約10 分後、意識レベルの低下があり、心肺停止。抜去から約2 時間後に死亡。
- ⑤ 死因は、空気塞栓症。死亡時画像診断（Ai）有（頭蓋内の動脈、静脈洞内、両側頭頸部静脈内、右心房、右心室、主肺動脈から両側肺動脈起始部、冠動脈内に空気の貯留を認めた）、解剖無。